JROPEAN PATENT OFF

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER

05309695

PUBLICATION DATE

22-11-93

APPLICATION DATE

12-05-92

APPLICATION NUMBER

04145069

APPLICANT: TDK CORP;

INVENTOR:

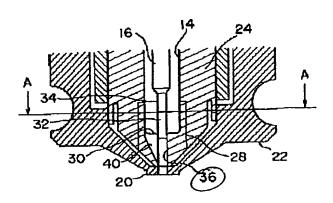
KOYAMA ATSUSHI;

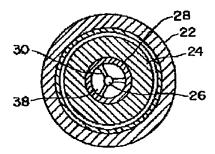
INT.CL.

B29C 45/23

TITLE

INJECTION MOLDING MACHINE





ABSTRACT: PURPOSE: To prevent positional shift in a diameter direction by arranging a needle positioning and guiding member positioning the tip part of a needle between the foremost advance position and the rearmost retreat position in the diameter direction and guiding the same along a flowing resin supply passage in contact with the gate hole of the flowing resin supply passage of a needle opening and closing type nozzle.

> CONSTITUTION: A guide passage 36 is formed between a blade member 30 and a conical surface 38 and an opening is provided between the lower end of the tip part 34 of a needle 16 and the circumferential part of a hole 26. Therefore, a plurality of variable flow rate passages 40 capable of changing the area of the opening by moving the tip part 34 of the needle 16 by regulating the rearmost retreat position of the needle 16 are formed. The rearmost retreat quantity of the needle 16 in a nozzle 24 is regulated by the needle retreat quantity regulating bolt 42 capable of coming into contact with the rear end of a piston and the foremost advance quantity thereof is regulated by the needle advance position adjusting washer positioned at the lower end of the moving passage of the piston.

COPYRIGHT: (C)1993,JPO&Japio

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特開平5-309695 (43)公開日 平成5年(1993)11月22日

(51)IntCL⁶
B 2 9 C 45/23

識別記号

庁内整理番号 7179-4F FI

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数3(全 4 頁)

(21)出願番号

特顯平4-145069

(22)出顧日

平成4年(1992)5月12日

(71)出題人 000003067

ティーディーケイ株式会社

東京都中央区日本橋1丁目13番1号

(72)発明者 坂井 由美

東京都中央区日本語一丁目13番1号ティー

ディーケイ株式会社内

(72)発明者 小山 敦

東京都中央区日本橋一丁目13番1号ティー

ディーケイ株式会社内

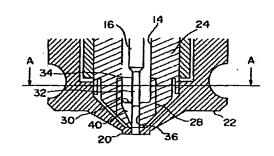
(74)代理人 弁理士 倉内 基弘 (外1名)

(54) 【発明の名称】 射出成形装置

(57)【要約】

【目的】 ニードル開閉式ノズルにおけるニードルのゲート穴に対する怪方向の位置ずれを防止すること及び、単一のニードル開閉式ノズルを使用しての種々の流動パランス創出を可能とすること。

【構成】 ノズル24の先端部分には、ゲート大20と合致する孔26を設けた位置決め部材28が組み込まれる。前記孔26の周囲からはその円周方向に一定の間隔を置いて少なくとも2つ以上の複数の羽根部材30が一定距離に按てノズルの軸方向内側に向けて立ち上げられる。これにより、前記複数の羽根部材30のノズルの中心軸32に面する各縁部に沿って、ニードル16の先端部分36のための案内通路36が創出される。



3

【特許請求の範囲】

【蘭求項1】 ニードルを軸方向に往復運動させること により流動樹脂供給路を開閉する形式の、ゲートを介し て射出成形金型に流動樹脂を供給するためのニードル開 閉式ノズルであって、

該ニードル関閉式ノズルの、前記ニードル先端部をその 最前進位置及び最後退位置間に於て径方向に位置決めし 且つ前配流動樹脂供給路に沿って案内するための、前配 流動樹脂供給路のゲート穴に接するニードル位置決め兼 式ノズル。

【請求項2】 ニードル位置決め兼案内部材は、少なく ともニードル先端部の最前進位置及び最後退位置間に於 て前記ニードル先端部の周囲表面と摺接し得る少なくと も2つの複数の羽根部材を具備し、降り合う各羽根部材 間には流動樹脂供給路及びゲート穴間を連通するための 樹脂流路が夫々画定される請求項1のニードル開閉式ノ ズル.

【請求項3】 ニードル位置決め兼案内部材の羽根部材 最前進位置及び最後退位置間を移動させることによって 変化する請求項2のニードル開閉式ノズル、

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は射出成形金型のキャビテ ィにゲートを経て流動樹脂を供給するためのニードル開 閉式ノズルの改良に関する。

[0002]

DESCRIPTION OF THE STREET

【従来技術】近年、図7及び図8に例示されるような二 が少ないこと及び製品のゲート跡がきれいである等の利 点を有することから、近年、射出成形金型のキャビティ に流動樹脂を供給するために盛んに使用されるようにな って来ている。しかしながらニードル1は、何えば図7 に示されるように比較的上の部分だけを羽根部材3によ って支持され、また図8に示される例ではその最先端部 分だけが前心定め体9によって支持されるに過ぎない。 然も樹脂流路5を通して流動される樹脂は単にゲート六 7の径を変化させることによってしかその流量調節が為 されない。従って、

1) ニードルの径方向のずれが生じやすい。こうした径 方向の位置ずれが生じるとゲート穴とニードル先端とが 衝突してその一方或は両方の部材が摩耗し、その結局、 製品のゲート跡にパリが発生する。このパリは通常ニー ドル先端及びゲート穴の径差が0.01mm以上になる と発生する。

2) 樹脂はノズル内を抵抗を受けることなく流動するこ とから、ノズルを成形樹脂流動状態に加温するためのヒ ーターが樹脂流路から離間して配置されていることと相 含み且つそこで成形されるべき製品の大きさ及び重量に 差がある場合には、樹脂の流動パランスをそれら各々に ついて取ることが山来ず、従ってゲート径を必要種類変 化させた対応する数のノズルを使用せざるを得ない。 といった不具合がある。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】ニードル開閉式ノズル におけるニードルのゲート穴に対する径方向の位置ずれ を防止すること及び、単一のニードル開閉式ノズルを使 案内部材を配設したことを特徴とする前配ニードル開閉 10 用しての種々の流動パランスの創出を可能とすることで ある。

[0004]

【課題を解決するための手段】本発明に従えば、ニード ル開閉式ノズルの、前記流動樹脂供給路のゲート穴に接 し、前配ニードル先端部をその最前進位置及び最後退位 **| 世間に於て径方向に位置決めし且つ前記流動樹脂供給路** に沿って案内するためのニードル位置決め兼案内部材が 配設され、またこのニードル位置決め兼案内部材の羽根 部材間に樹脂流路が固定され、この樹脂流路の面積が二 間に画定される各樹脂流路の面積は、ニードル先端部を 20 ードル先端部の最前進位置及び最後退位置間に於て可変 とされる。

[0005]

【実施例】以下に、本発明の具体例を図1から図6を参 照して詳しく説明する。 図1には本発明に従うニードル 開閉式ノズル10がその断面に於て示されている。 ニー ドル開閉式ノズル10は従来品と同様、一般に、ピスト ン12と、樹脂供給源(図示せず)から供給される樹脂 をゲート穴20へと流動させるための樹脂供給路14に 挿通され前配ピストン12に連結されたニードル16 ードル関閉式ノズルが、射出成形時の成形樹脂圧力損失 30 と、射出成形金型のキャピティ18に樹脂を射出するた めのゲート穴20を一体形成したゲートブッシュ22等 を含む構成とされている。ノズル24は、樹脂を流動状 態に維持するペくノズルヒーター26によって加温され ている。

> 【0006】図3を参照されたい。ノズル24の先端部 分には、ゲート穴20と合致する径を有する孔26をそ の下端に有する位置決め部材28が組み込まれる。前記 孔26の周囲からはその円周方向に一定の間隔を置いて 少なくとも2つの複数の羽根部材30が、ノズルの軸方 40 向を前記孔26から離間する方向に一定距離に於て立ち 上げられる。これにより、前配複数の羽根部材30のノ ズル中心軸32に面する各縁部に沿って、前記ゲート穴 20に嵌合する径を有するニードル16の先端部分34 のための案内通路36が創出される。

【0007】位置決め部材28の、隣り合う各前配羽根 部材30の間部分には、前記孔26の周囲から半径方向 外側へと徐々に拡開し樹脂供給路14の内径と合致する 部分で終端する円錐面38が形成される。こうした構成 により前配羽根部材30及び円錐面38間には、前配案 俟って、例えば射出金型が複数の製品(キャピティ)を 50 内通路36の、前記ニードルの先端部分34の下端と孔

26の円周部分との間を関口とする、従ってニードル1 6 の最後退位置を調節することによってその先端部分3 4を移動させることにより前記関口の面積を変化させる ことの出来る複数の可変流量通路40が形成される。こ の可変流量通路40は結局、孔26を介してゲート穴2 0 に連通していることから、前記開口面積を変化させる ことにより、そこを通る樹脂液量パランスを変化させる ことが可能となる。

[0008] 一方、ニードル16は、ノズル24内部に おけるその最後退量をピストン12の後端と当接し得る 10 ニードル後退量調節ポルト42(図1参照)によって、 またその最前進量をピストン12の移動通路44の下端 に位置付けられたニードル前進位置調整ワッシャ46に よって夫々関節される。従って、前配位置決め部材28 の羽根部材30は、その緑部に沿って形成される案内通 路36が、前記ニードル16の最後退量及び最前進位機 間に対応してのニードルの先端部分34の移動を受容し 得る長さに設定される。

[0009]

[発明の効果] 位置決め部材28の前記案内通路36に 20 14: 樹脂供給路 よってニードル16の先端部分34とゲート穴20との 衝突が回避されそれにより、何れかの或は双方の部材の 摩耗による製品のゲート跡におけるバリの発生が防止さ れる。また、前記複数の可変流量通路40がノズル内の 樹脂流動に対する抵抗体として作用することから、その 開口面積を必要な流動パランスに調節することにより、 形状、大きさ及び重量の異なる複数の成形品(例えばV HSカセットの上ケース、下ケース、ガードパネル等) を 1 種類のノズルだけを使用して単一の金型内部に於て 成形可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に従うニードル開閉式ノズルの、ニード ル先端部分をゲート調節位置とした状態を示す断面図で

【図2】本発明に従うニードル開閉式ノズルの、ニード

ルの先端部分をゲート閉位置とした状態を示す断面図で ある。

【図3】本発明に従うニードル開閉式ノズルの、ニード ルの先端部分をゲート最大開位置とした状態を示す部分 拡大断面図である。

【図4】図3を線A-Aで切断した平面図である。

【図 5】 本発明に従うニードル開閉式ノズルの、ニード ルの先端部分をゲート調節開位置とした状態を示す部分 拡大断面図である。

【図 6】 本発明に従うニードル関閉式ノズルの、ニード ルの先端部分をゲート閉位置とした状態を示す部分拡大 断面図である。

【図7】従来のニードル開閉式ノズルの先端部の部分拡 大断面図である。

【図8】従来のニードル開閉式ノズルの別態様の先端部 の部分拡大断面図である。

【符号の説明】

10: ニードル開閉式ノズル

12:ピストン

16:ニードル

18:キャピティ 20:ゲート穴

22:ゲートブッシュ

24:ノズル

26:ノズルヒーター

28:位置決め部材

30:羽根部材

32:ノズル中心軸

30 34: ニードルの先端部分

36:案内通路

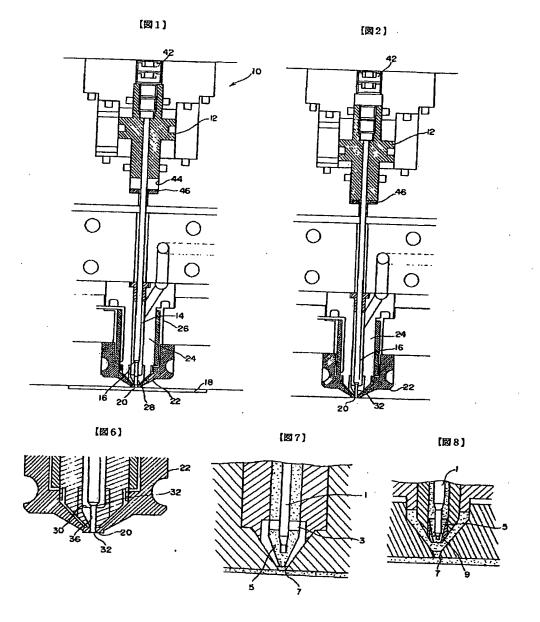
38:円錐面

40:可变流量通路

42:ニードル後退量調節ポルト

44:ピストン移動通路

[図5] [図4] [図3]



-532-

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS
\square image cut off at top, bottom or sides
☐ FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE, DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
П отнер.

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.